

厚生労働省 人材開発支援助成金対象講座

この講座で習得できることは


(注)

3日間12時間の講義と1年間の大先輩SEからの助言で

現場の要件が理解出来る

「業務知識／業務間の連携知識」の習得講座


(注)大先輩SEとは、今回の講師で1年間、ご質問に助言します



現場の要件が  
理解出来ない

業務連携  
知識の習得

現場が理解出来る



講座カリキュラム

日時：2026年 3/17・3/24・3/31（火曜日 13時～17時 3日間）		
1 回 目	<b>キックオフ</b> <b>DX推進のための業務知識とデジタル技術習得</b> ①業務再構築（BPR）で得られる利益の金額 ②「業務」の生い立ちと分業単位を知る！ ③受注出荷 ④生産計画 ⑤資材計画の 業務知識&連携とデジタル技術概要	①塾の学び方（質問カード・補講・質問シート使用法） ②実企業の全業務を「業務フローチャート」で学びます。 ③DXの前と後を実際例でデジタル技術を学びます。 ④やる気のある日本人6%、標準品は数十万点と変化した日本！だから業務再構築（BPR）は必須。 ⑤受注は社外からだけでなく社内からも受注はあります。 ⑥製造計画が生産計画と誤解して失敗してます。
2 回 目	<b>DX化実現：業務知識／連携／デジタル技術習得</b> ①工程管理&連携とデジタル技術概要 ②購買外注業務&連携とデジタル技術概要 ③在庫業務&連携とデジタル技術概要 ④品質業務&連携とデジタル技術概要	①工程管理が出来ている企業は、10%以下です。 ②購買外注担当が、本来は「購買技術者」です。 ③でもなぜ日本では、購買外注担当者は「走り屋」なのか？ ④在庫業務は9割以上は他のシステムからの連携データ ⑤品質管理の欠陥で倒産する企業。なぜ？
3 回 目	<b>DX化実現：業務知識／連携／デジタル技術習得</b> ①原価計算&連携とデジタル技術概要 ②BOM（部品表）&連携とデジタル技術概要 ③管理技術に気付く（DX実現の前提条件）	①原価計算の仕組 ②1971年以降、BOMの定義が変わった！ ③「管理技術に気付いた企業」がDXに成功する。

受講対象者・ITベンダSE、営業担当者、情シス担当者・実務経験1年以上

受講形態：ZOOM同時双方向型講座（定員10名）

受講料：100,000円(税別)/人（申請により受講料の助成がされます。添付P2ご参照）  
中小企業は 受講料の54%の助成金（実質受講料 50,900円）  
大企業は 受講料の34%の助成金（実質受講料 72,200円）

申込締切日：2026年 2月17日（火曜日）（助成金締切日）



# お申込みはこちら

<https://kan-lab.com/contact-gyomu>

または、メール「[asguide@kan-lab.com](mailto:asguide@kan-lab.com)」宛に申込可能です

また、FAXでお申込みの場合は、必要事項をご記入の上、「0798-55-8779」へFAX送信ください。  
なお、誠に勝手ながら満席になり次第、申込を締め切らせていただきますので、ぜひお早めにお申し込みください。

申込締切日 2026年 2月 17日 (火)

## 参加ご希望記入欄

貴社名(必須)	ふりがな		
ご住所(必須)			
TEL(必須)		FAX	
部署・役職名			
ご芳名(必須)	ふりがな		
E-Mail(必須)			
部署・役職名			
ご芳名(必須)	ふりがな		
E-Mail(必須)			

### 【お客様の個人情報の用目的】

お客様がご記入頂きました個人情報は、本セミナー資料・受講票の送付および、弊社セミナーのご案内送付以外に使用いたしません。

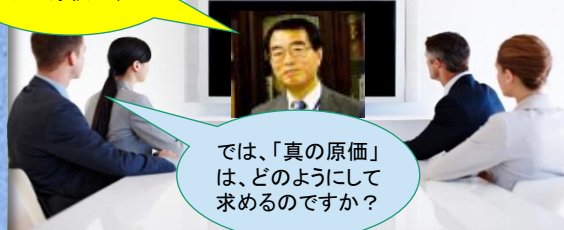
また、第三者にこれを開示することはいたしません。

お客様が記載された情報は、(株)管理技術ラボの個人情報保護ポリシー(<http://www.kan-lab.com/policy.html>)に基づき、適切に管理いたします。

☐ 同意する

## 【本講座の特徴】 オンライン同時双方向型セミナー

「実際原価」は  
ウソの原価です！



では、「真の原価」  
は、どのようにして  
求めるのですか？

### 受講者の熱意にお応えします！（補講）

- ・希望者への復習の実施 落ちこぼれZERO！
- ・受講者の希望に応じて休日・深夜補講対応します

### ライブで質疑！ライブで演習の進捗指導！

- ・講義中に課題の進捗をチェックし、お声を掛けます

### 聞きのがした講義はいつでも視聴可能

- ・聞きのがした講義は、ホームページから再生可能

### 「質問シート」は、あなたの一生のメモ

- ・受講者の質問履歴、回答履歴は永久検索
- ・受講後も1年間の質問・助言を受け記録できます

### 大先輩SEからの助言

- ・今回の講師が1年間、ご質問に助言します
- ・必要に応じてZOOMでの面談も可能です

### 毎回受講者が抱える課題を解決

- ・受講者が抱える課題を講師に問い掛け、講師は解決BPR事例(700社)から解決策を提示します

**CHECK** 参考HP：[厚生労働省「人材育成支援コース」](#)「[事業展開等リスクリテリング支援コース](#)」不明点はお気軽に

お問い合わせください

①「人材育成支援コース」：社員の既存業務のスキルアップや社員研修を充実させる為の研修

②「事業展開等リスクリテリング支援コース」：新規事業の立ち上げ等の事業転換に伴う人材育成  
業務効率化に取り組むデジタルに対応した人材育成

※P1の「実質受講料」は、①項を申請した場合の受講料です。②項の場合は実質受講料が下がります。